

中原調整池劣化調査及び塗装工事実施設計業務委託

特 記 仕 様 書

令和4年度

佐賀東部水道企業団

第1章 総則

1. 適用範囲

本特記仕様書は、佐賀東部水道用水供給事業の「中原調整池劣化調査及び塗装工事実施設計業務委託」に適用する。

2. 業務目的

佐賀東部水道企業団における重要送水施設である中原調整池PCタンクにおいて、外壁塗装の剥離やコンクリート部の劣化が進行していることから劣化調査を行うものである。また、大気汚染防止法により義務化されたアスベスト含有分析調査を行い、補強対策、施工方法を含めた外面塗装等修繕工事の実施設計を行うものである。

3. 履行期間

本業務の履行期間は、契約日から令和5年3月10日までとする。

4. 技術管理者及び技術者

- 1) 受託者は、技術管理者及び技術者を持って、秩序正しい業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- 2) 管理技術者は、技術士（上水道部門－上下水道及び工業用水道）又は水道法に規定された資格を有するものとし、業務の全般にわたり技術的監理を行わなければならない。
- 3) 受託者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

第2章 業務一般

1. 業務概要

1) 設計対象施設

(1) 中原調整池

施設容量

・ 16,845m³ × 2池 (内径 43m × 11.6m)

対象施設

- ・ 中原調整池PCタンク
- ・ 電気室（地上部のみ）

2) 中原調整池塗装工事実施設計

中原調整池PCタンク及び電気室の塗装に対する実施設計を行う。

主な作業項目としては、以下のとおりである。

- ・現地調査
- ・既存資料調査
- ・設計計画
- ・施工計画
- ・設計図作成
- ・数量計算
- ・審査

3) コンクリート劣化調査及びアスベスト含有分析調査

中原調整池PCタンク及び電気室に対する劣化調査を行い、補強対応策の検討を行う。
 主な作業項目としては、以下のとおりである。

- ・コンクリート劣化調査 3施設
 (外観目視調査及び調査図等報告書作成)
- ・鉄筋レーダー探査 3箇所×3施設
- ・圧縮強度試験 3箇所×3施設
- ・コア採取 3箇所×3施設
- ・中性化試験(コア採取により) 3箇所×3施設
- ・中性化試験(はつりにより) 3箇所×3施設
- ・鉄筋腐食度調査 3箇所×3施設
- ・復旧工 6箇所×3施設
- ・アスベスト含有分析調査 3施設

4) 審査

- (1) 受託者は、業務を履行する上で技術資料等の諸事情を活用し、十分な比較検討を行うことにより業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに審査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。
- (2) 受託者は、遺漏なき審査を実施するため、相当な技術経験を有する審査員を配置しなければならない。

2. 打合せ

打合せは下記を標準とし、中間打合せは業務の進捗状況や監督職員の要請に応じて適宜行う。

- ・業務着手時
- ・中間打合せ(1回程度)
- ・成果品納入時

なお、業務着手時、成果品納入時及び主要な打合せには、管理技術者が必ず出席するものとする。

3. 成果品

成果品については、以下のとおりとする。

- ・成果品の製本様式、部数等は監督員の指示による。
- ・上記成果品に加え、電子データを納入する。
- ・電子データは電子媒体で提出するものとし、電子媒体は原則としてIS09660フォーマット（レベル1）のCD-Rを使用し、ウイルス対策を実施する。

CD-R及びUSBメモリ 各3部

※成果品のデータはPDF及びCAD（JW-CAD、DXF）

4. 検査

受託者は、業務完了の際には本企業団の審査を受け、不適切、不十分な箇所を指摘された場合は、直ちに適切な措置を講じ修正に応じなければならない。

審査の後に本仕様書に示す成果品一式を納入し、本企業団審査委員による検査の合格を持って成果品の引渡しとする。